



【学校教育目標】

夢を拓く ～ 学ぶ喜びを分かち合う生徒 ～

【道徳教育の目標・目指す生徒像】

豊かな情操と思いやりの心を持ち、集団や社会の一員として、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成

○静岡県教育基本方針

- 「有徳の人」
- 伊豆の国市教育大綱の基本理念
 - ・人を大切にできるひと
 - ・ふるさとを誇れるひと
 - ・世界にはばたくひと

○目指す学校像

・笑顔とぬくもりと信頼に満ちた学校

○目指す教師像

(1)学び続ける教師

(2)不祥事ゼロ、志を持ち、支え合う教師集団「チーム大仁」

○合い言葉

「プラスワンの挑戦」「子供が主役」

○縦の接続・横の連携強化

- ・地域教材、人材活用、道徳だより等広報、地域貢献活動、小中連携道徳研究
- ・PTA、区長会、三福夢づくり会、学校応援団としての協力、地区家庭あいさつ運動
- ・保幼小中研究授業、ふれあいソーマディアデー、

改正学習指導要領の具現化

○道徳研究

研修テーマ: 内省と実践をつなぐ道徳授業の創造～道徳教育の要としての道徳授業と評価を通して～

大仁中学校区道徳研修主題

豊かな感性をはぐくみ、ともによりよく生きる生徒の育成

○生徒・保護者・教師の願い

- (1)自己肯定感、思いやり、規範意識の向上
- (2)学力向上、夢や目標に向かって自主的に努力する姿勢の育成
- (3)人間関係構築力を高め、自立を図る
- (4)学校や地域に誇りを持つ

小中道徳重点4項目

- ① 自主・自律、自由と責任
- ② 思いやり、感謝
- ③ 郷土の伝統、文化の尊重、郷土を愛する態度
- ④ 命の尊重

【重点目標】

- 先手あいさつ
- 授業で勝負
- 美しい学校

道徳教育を柱とした学校づくり

【学校経営目標】

共通理解

共通実践

- 《教育観の共有》分かる授業を通して、学ぶ意欲を育てる。「その子らしい輝きを引き出す授業」
- 《共育》生徒・保護者・地域との信頼関係を深め、連携して開かれた学校を推進する。
- 《協育》全教職員が、チーム大仁中の一員として生徒の自己実現を図る。「学校力向上」
- 《響育》道徳推進教師を中心に、道徳授業の改善と全教育活動における道徳教育を推進する。
- 《郷育》保幼小中及び地域連携やステージ制を活用して、豊かな感性と自己肯定感をはぐくむ。

大仁中5つの「きょういく」

【指標】

- 魅力ある学校づくり ○魅力ある人づくり
- 【教育観の共有と共通実践】

- 分かりやすく学習意欲が高まる授業が多い 85% 【観の共有】
- 学校は楽しく信頼できる先生が多い 90% 【共育】
- 私にはよいところがあり、いじめがない 100% 【協育】
- 考えることが多く道徳の授業が好きである 100% 【響育】
- 地域や大仁中に誇りを持っている 90% 【郷育】

【具体的方策】

- 意欲的・創造的に学ぶ環境づくり
 - 1 学ぶ喜びを実感する授業改善
 - 2 学び合う場の環境づくり
- 生きて働く道徳教育全体計画と意図的計画的な別業の実践
 - 1 校内道徳教育推進体制の強化
 - 2 改正学習指導要領を具現化する授業、評価研究の推進
- 居場所のある学級・学年経営の組織的充実
 - 1 みとりによる生徒理解深化、自己肯定感を高め夢を育てる学び
 - 2 不登校の未然防止とチーム対応
 - 3 特別支援教育の充実と教育のユニバーサル化
- 集団を育て、自立を図る生徒指導、特別活動の充実
- 思いやりと規範意識を養う、小中家庭地域の行動連携活性化、

【手立て】

- 意欲的・創造的な学ぶ環境づくり 学ぶ喜びを実感する授業 A→A'
 - 1 問いを生むアクティブラーニングを通して学び合う授業、2TT や少人数指導、3個に応じた学力補充4学習計画の習慣化5読書活動の推進
- 学び合う場の環境づくり
 - 1 黙働清掃2学びを喚起する教室経営3防災教育プロジェクト4ステージ評価による指導改善5危機管理の徹底6ユニバーサルデザインの視角化
- 生きて働く道徳教育全体計画と計画的な実践
 - 1 道徳教育課程の工夫2教科、活動の特質を生かす重点項目PDCA
 - 3 自己肯定感を高める掲示、たより、HPの工夫4生徒の変容をみとる評価分析5夢講演会6学年学級人間関係作り
- 集団を育て、自立を図る生徒指導、特別活動の充実
 - 1 あいさついじめプロジェクト、2リーダー育成と生徒主体大中六本柱3教育相談
- 思いやりと規範意識を養う、小中家庭地域の行動連携活性化
 - 1 ふれあいソーマディアデー2道徳だより3地域貢献活動4保幼小中交流授業

【事後に生きる自己点検自己評価】

- 学校評価アンケート分析
- 教員人事評価活用 人材育成
- 行事・教育課程・ステージ評価
- 伊豆の国市目指す子ども像調査 保幼小中一貫教育
 - 【聞ける子】【あいさつのできる子】【健やかな心身をもつ子】
- 授業評価分析
- 学校評議員制度の活用
- PTA役員会・PTAアンケート
- 道徳教育協力委員への意見聴取
- 道徳授業における肯定的評価分析

ステージ	I (4・5月)	II (6・7月)	III (8・9月)	IV (10・11月)	V (12・13月)
目標	仲間	挑戦	団結	充実	感謝